



ふくしまからはじめよう。

日本大学工学部 市民公開シンポジウム
第3回 ロハスの工学シンポジウム



PEPな福島kidsのための 夢の遊び場の 実現を目指して

託児サービス有
学食利用可

申込不要
入場無料



開催
日時

2014年 3月15日(土)
13:00-17:00

場所

日本大学工学部 70号館

託児
サービス
について

- ☒ 定員 30名(申し込み順)
 - ☒ 対象者 生後4か月から小学校3年生まで
- ※当日は検温を済ませた上で、おむつ・飲み物等を持参ください

LOHAS

"Lifestyles Of Health And Sustainability"の頭文字
LOHASのことで「健康で持続可能な生活スタイル」の意味です。

本シンポジウムは、日本大学工学部の掲げる「ロハスの工学」による東日本大震災と原発事故からの復興を目指し、2012年3月より毎年開催してまいりました。福島県内は除染活動が行われ、放射線量の低減が進められていますが、一方で子供たちの成長に欠かせない安全な運動場・遊び場の確保が求められています。3回目を迎える本シンポジウムでは、未来を担う郡山の元気な子どもたち(PEP Kids)にとって夢の遊び場とはどんなものか、またその遊び場を実現するために「ロハスの工学」が成すべきことは何かについて、市民の皆様と共に考えていきたいと思います。

開会挨拶

13:00-13:10 日本大学工学部長 出村 克宣

基調講演

13:10-14:10 「福島県郡山市における震災後の
子どもたちの生活環境について
—アンケート調査から—」

小児科医・NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク理事長 菊池 信太郎氏

14:10-14:30 「子どもの心と体の健康に関するアンケートを支援する
日本大学工学部の取り組み」

日本大学工学部 電気電子工学科 准教授 村山 嘉延



14:30-14:45 休憩

パネルディスカッション(コーディネーター:日本大学工学部 土木工学科 教授 岩城 一郎)

趣旨説明

14:45-14:55

話題提供

14:55-15:15 「ロハスの工学の視点で計画する夢の遊び場」

日本大学工学部 建築学科 准教授 浦部 智義

15:15-15:30 「エネルギーの視点から考える夢の遊び場」

日本大学工学部 機械工学科 准教授 伊藤 耕祐

15:30-15:45 「水と農の視点から考える夢の遊び場」

日本大学工学部 土木工学科 准教授 中野 和典

15:45-16:00 「命を育む教育環境の視点から考える夢の遊び場」

郡山女子大学短期大学部 幼児教育学科 講師 永瀬 悦子氏

ディスカッション

16:00-16:55 パネリスト: 菊池 信太郎氏、村山 嘉延、浦部 智義、伊藤 耕祐、
中野 和典、永瀬 悦子氏

閉会挨拶

16:55-17:00 日本大学工学部 工学研究所次長 柿崎 隆夫

PEPな福島Kidsのための 夢の遊び場の実現を目指して

申込不要
入場無料

開催日時

平成26年3月15日(土)
13:00~17:00

会場

日本大学工学部 70号館

「福島県郡山市における震災後の子どもたちの生活環境について—アンケート調査から—」

小児科医・NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク理事長 菊池 信太郎氏

東日本大震災以降とそれに引き続く放射線拡散事故から、早3年が経過しました。多大かつ多様な影響を受けた子どもたちには、明らかな目に見える変化も現れてきました。例えば、肥満児の増加や体力・運動能力の低下などがあげられます。しかし1980年代以降、実は全国的にも上述の問題が指摘されてきておりました。その主たる原因は、子どもたちの日常生活の変化によるものと言われています。今回の福島の子どもたちが直面している問題は、従来の問題がさらに顕著になって現れていると思われる。福島の子どもたちが過渡している生育環境はどのような状況でしょうか？ 具体的な調査を行い、そして子どもたちがその体と心を健やかに育むための望ましい生育環境を模索します。

日本大学工学部 〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原 1

JR東北
新幹線

東京駅 → 郡山駅(やまびこ号 80分)

郡山駅 → 日本大学下車(日大行バス 20分)

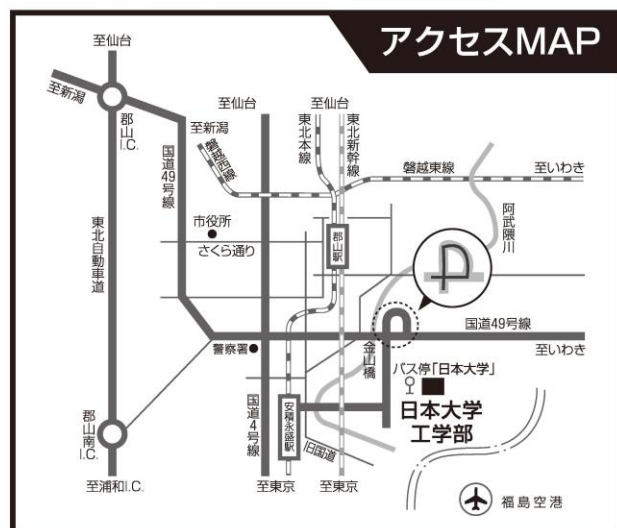
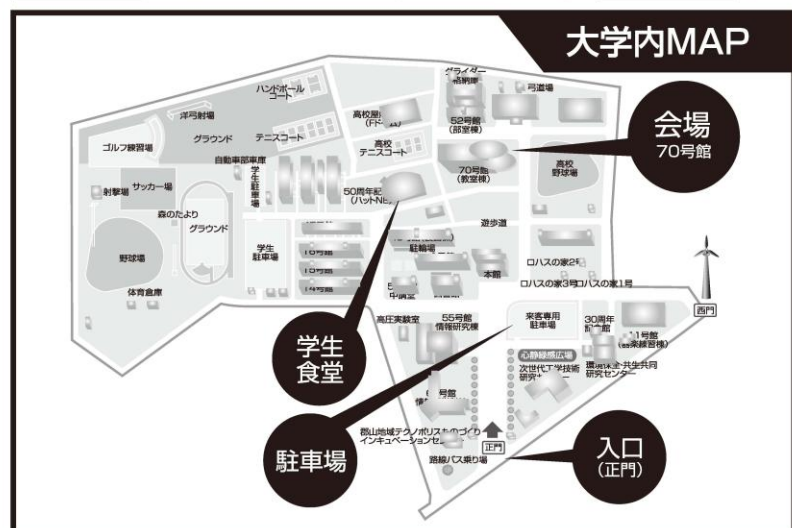
JR
東北本線

郡山駅 → 日本大学下車(日大行バス 20分)

安積永盛駅下車 (徒歩 15分)

福島空港

車で約30分



*駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。 ※当日は、学生食堂をご利用いただけます。(営業時間11:30~13:30)

託児サービス お申し込みについて

お申込方法

- 下記に必要事項をご記入の上 FAX(024-956-8878),もしくはPC・携帯電話にてお申込ください。
- 定員になり次第お申込を締め切らせていただきますので、希望の方はお早目にお申込ください。

FAX用 申込用紙 (このまま送信して下さい。)

参加者(保護者)氏名	ふりがな		
連絡先電話番号	TEL		
託児サービスを受けるお子様のお名前と年齢を下記にご記入ください。 ※但し、生後4ヶ月から小学校低学年(3年生まで)の児童に限ります。			
お子様の氏名1	ふりがな	年齢	歳
お子様の氏名2	ふりがな	年齢	歳
お子様の氏名3	ふりがな	年齢	歳

●PC・ケータイから

http://www.ce.nihon-u.ac.jp/lohas_symposium/

※上記のURLまたは、右のQRコードより「お申し込みフォーム」を開き、必要事項を入力の上、送信してください。



※ご提供頂いた個人情報は適切に管理し、シンポジウム当日の託児サービスの運営目的のみに使用致します。

FAX番号:024-956-8878

問合せ先

日本大学工学部 研究事務課

TEL 024(956)8648

FAX 024(956)8878

E-mail lohas@ao.ce.nihon-u.ac.jp

URL <http://www.ce.nihon-u.ac.jp/>